



平成 19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年7月28日

上場会社名 不二製油株式会社

(コード番号:2607 東証・大証1部)

(URL <http://www.fujioil.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 浅原 和人
問合せ先責任者 役職名 IR室長 氏名 柳井 哲郎

TEL (03) 3438 - 1511

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)減価償却の方法、退職給付引当金の計上基準等
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	43,820	6.9	1,555	△25.5	1,356	△30.6	610	△35.9
18年3月期第1四半期	41,008	0.4	2,086	△9.3	1,955	△11.1	952	△23.6
(参考) 18年3月期	175,172		9,277		8,952		4,334	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	6 98	— —
18年3月期第1四半期	10 88	— —
(参考) 18年3月期	49 14	— —

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景とした設備投資の増加により回復傾向が継続したものの、当食品業界におきましては全国的な天候不順の影響や円安、エネルギーコストの上昇、製菓原材料の高止まりなど厳しい経営環境が続きました。

このような環境下、当社グループの当第1四半期の業況は、国内では売上高は企業間競争の激化や市場停滞により前年同期を若干上回るにとどまり、利益面では原価上昇をコストダウンで吸収できず、前年同期を下回りました。海外では売上高が順調に増加し、利益面でも前年同期を上回りました。

この結果、当第1四半期の連結売上高は438億20百万円(前年同期比6.9%増)、連結営業利益は15億55百万円(前年同期比25.5%減)、連結経常利益は13億56百万円(前年同期比30.6%減)、連結四半期純利益は6億10百万円(前年同期比35.9%減)となりました。

[セグメント別概況]

① 油脂部門

売上高は国内では厳しい価格競争の中、フライ用油脂等は減少しましたが、海外ではチョコレート用油脂の拡販がほぼ計画通りに進捗し、前年同期を上回りました。利益面では、国内は売上高の減少や10月稼働予定の千葉工場初期費用等により前年同期を下回りましたが、海外では東南アジア、中国での売上高の伸長や米国子会社の収益改善により好調に推移しました。

以上の結果、当部門の売上高は161億20百万円(前年同期比14.6%増)、営業利益は6億61百万円(前年同期比4.1%減)となりました。

② 製菓・製パン素材部門

売上高はクリーム・フィリング類が市場停滞等により苦戦いたしましたが、各種素材チョコレートや製菓・製パン素材輸入販売が伸長し、前年同期を上回りました。利益面では、円安や製菓原材料の高止まりにより原価率が上昇し、前年同期を下回りました。

以上の結果、当部門の売上高は181億78百万円(前年同期比5.0%増)、営業利益は10億9百万円(前年同期比15.9%減)となりました。

③ 大豆たん白部門

大豆たん白素材、食品機能剤は新市場開拓が奏功し、売上高は前年同期を上回りました。
大豆たん白食品は業務用市場向けが伸長し、売上高、利益ともに前年同期比改善いたしました。
豆乳事業は新製品を投入しましたが、市場停滞や企業間競争の激化により苦戦し、売上高、利益ともに前年同期を下回りました。

以上の結果、当部門の売上高は95億22百万円(前年同期比1.1%減)、営業損失は1億15百万円(前年同期は営業利益1億96百万円)となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	175,161	91,824	50.1	1,002 17
18年3月期第1四半期	158,362	80,740	51.0	922 43
(参考) 18年3月期	171,936	87,793	51.1	1,002 64

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	3,366	△2,116	△883	4,699
18年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考) 18年3月期	11,779	△14,967	3,148	4,305

(注) 連結キャッシュ・フローの開示は、当連結会計年度より行っておりますので、前年同四半期実績は記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

① 財政状態の変動状況

当第1四半期の総資産は、前連結会計年度末に比べ、32億25百万円増加いたしました。主な資産の変動は、有形固定資産の増加20億79百万円、たな卸資産の増加11億4百万円であります。

負債は前連結会計年度末に比べ32億15百万円増加しました。主な変動は支払手形及び買掛金の増加17億12百万円、その他の流動負債の増加21億55百万円であります。

純資産は918億24百万円となりました。また、自己資本比率は、前連結会計年度末の51.1%から50.1%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度に比べ3億94百万円増加し、46億99百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、33億66百万円の収入となりました。これは、税金等調整前四半期純利益12億82百万円、減価償却費23億59百万円、仕入債務の増加額16億56百万円、及び法人税等の支払19億76百万円等によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、21億16百万円の支出となりました。これは、有形固定資産の取得による支出22億58百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、8億83百万円の支出となりました。これは、配当金の支払額6億56百万円、長期借入金の返済による支出6億42百万円、及び短期借入金による収入4億40百万円等によるものであります。

【参考】

平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
中間期	86,600	3,600	3,400	1,600
通期	184,300	10,200	9,500	5,100

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 58円27銭

現時点においては、平成18年5月11日に発表しました中間期及び通期の業績予想は修正しておりません。

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第1四半期末 (平成17年6月30日現在)		当第1四半期末 (平成18年6月30日現在)		増 減 (△印減)	前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比
(資産の部)		%		%	百万円		%
I 流動資産	57,765	36.5	62,187	35.5	4,422	60,458	35.2
現金及び預金	3,679		4,728		1,049	4,324	
受取手形及び売掛金	28,620		29,100		480	29,538	
有価証券	274		185		△ 89	274	
たな卸資産	20,901		24,154		3,253	23,050	
繰延税金資産	1,198		1,215		17	993	
その他	3,187		2,897		△ 290	2,373	
貸倒引当金	△ 95		△ 94		1	△ 95	
II 固定資産	100,562	63.5	112,974	64.5	12,412	111,478	64.8
有形固定資産	87,842		95,791		7,949	93,712	
無形固定資産	885		1,140		255	1,164	
投資その他の資産	11,834		16,043		4,209	16,601	
III 繰延資産	35	0.0	-	-	△ 35	-	-
資産合計	158,362	100.0	175,161	100.0	16,799	171,936	100.0
(負債の部)							
I 流動負債	53,099	33.5	49,687	28.4	△ 3,412	45,748	26.6
支払手形及び買掛金	12,606		14,827		2,221	13,115	
短期借入金	20,690		21,940		1,250	21,383	
コマーシャル・ペーパー	3,000		-		△ 3,000	-	
一年内償還予定社債	5,020		20		△ 5,000	20	
一年内返済予定長期借入金	1,527		1,405		△ 122	1,526	
未払法人税等	1,446		1,073		△ 373	2,300	
賞与引当金	2,264		2,276		12	1,414	
その他	6,544		8,144		1,600	5,989	
II 固定負債	20,829	13.2	33,649	19.2	12,820	34,372	20.0
社債	180		10,160		9,980	10,160	
長期借入金	15,574		16,802		1,228	17,309	
繰延税金負債	2,229		4,210		1,981	4,247	
退職給付引当金	2,464		2,069		△ 395	2,213	
役員退職慰労引当金	229		315		86	337	
その他	150		91		△ 59	103	
負債合計	73,929	46.7	83,336	47.6	9,407	80,121	46.6
(少数株主持分)							
少数株主持分	3,693	2.3	-	-	-	4,022	2.3
(資本の部)							
I 資本金	13,208	8.3	-	-	-	13,208	7.7
II 資本剰余金	18,324	11.6	-	-	-	18,324	10.7
III 利益剰余金	51,217	32.3	-	-	-	53,942	31.4
IV その他有価証券評価差額金	2,359	1.5	-	-	-	4,544	2.6
V 為替換算調整勘定	△ 4,324	△2.7	-	-	-	△ 2,181	△1.3
VI 自己株式	△ 44	△0.0	-	-	-	△ 45	△0.0
資本合計	80,740	51.0	-	-	-	87,793	51.1
負債、少数株主持分及び資本合計	158,362	100.0	-	-	-	171,936	100.0
(純資産の部)							
I 株主資本	-	-	85,350	48.7	-	-	-
資本金	-	-	13,208	7.5	-	-	-
資本剰余金	-	-	18,324	10.5	-	-	-
利益剰余金	-	-	53,863	30.7	-	-	-
自己株式	-	-	△ 46	△0.0	-	-	-
II 評価・換算差額等	-	-	2,368	1.4	-	-	-
その他有価証券評価差額金	-	-	4,252	2.4	-	-	-
為替換算調整勘定	-	-	△ 1,884	△1.0	-	-	-
III 少数株主持分	-	-	4,106	2.3	-	-	-
純資産合計	-	-	91,824	52.4	-	-	-
負債、純資産合計	-	-	175,161	100.0	-	-	-

要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期		当第1四半期		増 減 (△印減)	前連結会計年度	
	〔自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日〕		〔自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日〕			〔自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	金 額	百分比
I 売 上 高	41,008	100.0	43,820	100.0	2,812	175,172	100.0
II 売 上 原 価	31,798	77.5	34,862	79.6	3,064	137,068	78.2
売 上 総 利 益	9,209	22.5	8,958	20.4	△ 251	38,103	21.8
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	7,123	17.4	7,403	16.9	280	28,826	16.5
営 業 利 益	2,086	5.1	1,555	3.5	△ 531	9,277	5.3
IV 営 業 外 収 益	158	0.4	186	0.5	28	814	0.5
V 営 業 外 費 用	289	0.7	385	0.9	96	1,139	0.7
経 常 利 益	1,955	4.8	1,356	3.1	△ 599	8,952	5.1
VI 特 別 損 失	142	0.4	74	0.2	△ 68	547	0.3
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,813	4.4	1,282	2.9	△ 531	8,404	4.8
法人税、住民税及び事業税	999	2.4	745	1.7	△ 254	3,358	1.9
法人税等調整額	△ 168	△0.4	△ 117	△0.3	51	537	0.3
少数株主利益	30	0.1	43	0.1	13	174	0.1
四半期(当期)純利益	952	2.3	610	1.4	△ 342	4,334	2.5

要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	当第1四半期	前連結会計年度
	(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)	(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期（当期）純利益	1,282	8,404
減価償却費	2,359	9,120
退職給付引当金の減少額	△145	△356
連結調整勘定償却額	-	△45
受取利息及び受取配当金	△91	△160
支払利息	257	844
持分法による投資利益	△4	△4
固定資産売却損	47	362
会員権評価損等	-	14
売上債権の増減額（増加額：△）	561	△5
たな卸資産の増加額	△962	△1,887
仕入債務の増加額	1,656	49
その他	489	△1,045
小計	5,450	15,291
利息及び配当金の受取額	91	158
利息の支払額	△199	△833
法人税等の支払額	△1,976	△2,836
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,366	11,779
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,258	△13,019
投資有価証券の取得による支出	△2	△969
投資有価証券の売却による収入	18	258
長期貸付けによる支出	△32	△829
長期貸付金の回収による収入	103	232
その他	55	△639
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,116	△14,967
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（減少額：△）	440	△449
コマーシャル・ペーパーの純増減額	-	△1,000
長期借入れによる収入	2	2,537
長期借入金の返済による支出	△642	△1,474
社債発行による調達	-	10,000
社債の償還による支出	-	△5,020
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△656	△1,312
少数株主への配当金の支払額	△27	△130
財務活動によるキャッシュ・フロー	△883	3,148
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	27	288
V 現金及び現金同等物の増加額	393	249
VI 現金及び現金同等物の期首残高	4,305	4,055
VII 現金及び現金同等物の期末残高	4,699	4,305